



北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園
文責 校長 吉本一也



卒業する皆さんへ

3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。今年の1月に、卒業する皆さんに「あなたにとって幸せとは何ですか。どんな時が幸せですか」というアンケートに答えてもらいました。その結果をお知らせし、卒業する皆さんへのお祝いの言葉とします。

皆さんの答えの中で、多かったのは「お金を稼いで自分で好きなものを買う」「美味しい物を食べる時」「自分の趣味(ゲーム・音楽)をしている時」「寝ている時」「友達と一緒にいる時」でした。欲しかった物が手に入った時、美味しい物を食べている時、本当に幸せですね。でも、中には「お礼を言われた時」「笑顔になってくれた時」「努力が報われた時」といった回答もありました。

また「どうすればその幸せは手に入るか」という質問に対しては「働いてお金を得る」という回答が最も多かったのですが、「人との時間を大切に」「人の役に立つ」。そして「当たり前のことに感謝する」といった回答もありました。

どうですか、3年生に書いてもらった「幸せ」について、皆さんの考えを紹介しましたが、どれが正解というわけではありません。100人いれば100通りの答があるでしょう。大切なことは自分と違う多様な考えに触れ、自身の世界を広げていくということが、これからの皆さんの学びです。その中で「幸せ」という問いに限らず、琴線に触れる出会いを繰り返し、生涯をかけて自分の人生の最適解を見つけていってください。全ては自分の心が造り出す。どんな出会い(縁)もあなたの受け取り方次第で自分を成長させることができます。大切にしてください。

最後に、「何か(物)」が手に入らなくても、「何か特別なこと」をしなくても幸せに感じるという回答があります。「感謝」の反対は「当たり前」といいます。「(日常の)当たり前」のことに感謝することは心豊かに生きていくための一つの考え方かもしれませんね。

感動!旅立ちの会

2月26日、卒業する3年生と1・2年生が一緒に集う最後の行事「旅立ちの会」が行われました。昨年まではコロナ禍の影響でビデオでのメッセージが多かったのですが、今年はビデオとリアルなハイブリッドでお互いの気持ちをダンスや合唱といったパフォーマンスや、熱いメッセージで3年生の卒業をお祝いしました。

各学年、ビデオの時のように撮り直しの効かない本番に向けて、時間をかけて練習した成果が十分に表れ、感動的な会になりました。さらに、今年は先生方も参加し、「旅立ちの日」の合唱で3年生の卒業を祝いました。

3年生の皆さんは今まで「送る側」として参加してきましたが、「送られる側」となって参加した「旅立ちの会」は、どのように感じましたか。先生に言われて練習していた昨年、一昨年と立場が変わった今年では、気持ちも違ったのではないのでしょうか。特に自分たちのために頑張ってくれた1・2年生に対して「感謝」の気持ちを感じたのではないのでしょうか。

私たちは生活の中で、それぞれの立場を経験した時、初めて全体が観えてきます。そして「感謝」の気持ちが深まります。これが成長です。どうか、これから社会で活躍する皆さん、「おめでとう」と言われる日(まずは卒業式)にこそ、あなたの方から周囲に「ありがとう」という言葉を伝えてみませんか。その日は皆さんにとって、もっともっと幸せな一日になるに違いありません。

本校が市政だよりで紹介されました

北九州市政だより2月15日号(北九州市の特別支援教育特集)に本校が紹介されました。3年生徒会長のインタビューや、作業学習について、写真入りで掲載されています。ぜひご覧ください。



3月の合言葉

幸せだから感謝するのではなく
感謝するから幸せになれる

3月行事

4月8日(火)始業式

4月14日(月)入学式

4月25日(金)PTA総会

1	土		11	火	1・2年個人懇談会	21	金	
2	日		12	水	1・2年個人懇談会	22	土	
3	月		13	木	1・2年個人懇談会・電卓検定	23	日	
4	火		14	金	1年クラスマッチ	24	月	修了式・離任式
5	水		15	土		25	火	春休み
6	木	第16回卒業証書授与式	16	日		26	水	
7	金		17	月	2年クラスマッチ	27	木	
8	土		18	火	新作業班	28	金	
9	日		19	水		29	土	
10	月	1年ALT・入学準備説明会	20	木	春分の日	30/31	日月	4月8日始業式